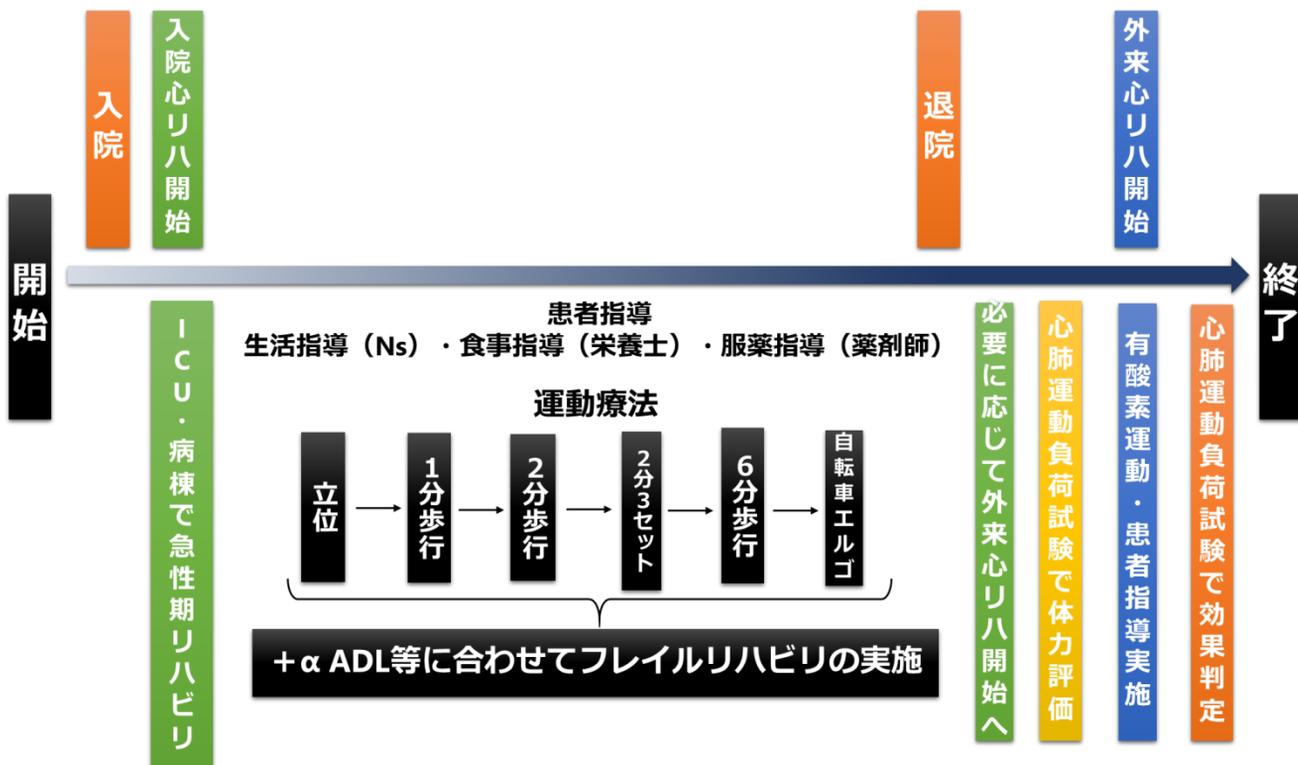


当院の心臓リハビリテーションについて

当院心臓リハビリテーションの取り組み内容



ICUでの心臓リハビリテーション

- 発症・手術後早期より積極的なリハビリテーション介入
- 多職種と連携し、リスク管理を行いながら積極的な離床
- 早期より当院独自の心臓リハビリテーションプロトコルに則り、質の高いリハビリテーションの提供



多くのライン類やモニター類などを管理しながらリハビリ介入



発症・手術後の早期から積極的な離床の実施

一般病棟での心臓リハビリテーション

- フレイル（虚弱）患者に対する運動療法の実施
- 退院時リハビリテーション指導を行い退院後の生活や運動時の注意点、運動方法、負荷量の指導を実施
- 必要に応じて退院前にCPX（心肺運動負荷試験）を実施し、運動耐容能評価を実施
- 病態やADL状況に合わせて、シームレスな外来への移行の実施



フレイル（虚弱）患者に対するペダル機器を使用した運動療法

外来での心臓リハビリテーション

- Dr, Ns, PTの3名で協働し集団運動療法の実施(最大5名まで)
- 有酸素運動（自転車エルゴメーター）と併せてレジスタンストレーニングの実施
- 多職種（Dr・Ns・栄養士）と連携し患者指導を実施



有酸素運動前の準備運動の実施



自転車エルゴメーターを使用し集団での運動療法の実施

